

平成28年度 名古屋中支部研修会実施報告書

平成 28 年 11 月 29 日

1 研修会の概要

| | | | |
|---------------|---|----|-----------------------|
| 名称 | 愛知建築士会名古屋中支部研修会 | | |
| 日時 | 平成 28 年 11 月 18 日午後 4 時～6 時 | 場所 | 名古屋商工会議所ビル 9 階建築士会会議室 |
| 参加対象 | 建築士を中心に広く | 人数 | 33 名 |
| 講師 | 豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系 教授 斉藤大樹先生 | | |
| 講義内容 | 講演テーマ:『熊本地震被害にみる建物の耐震性能』 熊本で起こった地震はどのような特徴だったのか、来るべき南海トラフ巨大地震に備えて建物種別に効果的な耐震工法は何かについてご教授いただいた。 | | |
| 主催者の感想、意見、反省等 | 近年の開催した研修会のなかでは、非常に参加者が多く盛況であった。講演後は、熱心な質疑が行われ、内容は充実したものであった。 | | |

2 参加者の感想、意見等

- 先生の講演は、身振りを含め、素人に大変わかりやすく、感覚的にのみこめる説明内容で、建築士として顧客に説明するスキルとしても大変役に立った。
- 免震工法は重いどっしりとした建築物にはよく採用されているが、超高層ビルなどにはなかなか適用が難しいことの原因をわかりやすく教えていただいた。
- 免震装置は地震の後、ダメージを受けており、点検が必要なことをご教授いただいた。

3 講習会の様子(写真)

